

赤十字募金
赤十字社員増強運動に
ご協力ください

毎年5月1日から31日の間に赤十字社員増強運動（赤十字募金）が全国一斉に展開されます。

この募金は、自然災害などの被災者への援助物資や見舞金の支給など、さまざまな事業に活用されています。

東日本大震災での赤十字の救護活動も、皆さまからの募金が原資となりました。

皆さまの温かいご理解、ご協力をお願いします。

■問合せ

○市庁舎新館2階

社会福祉課 総務福祉係

Tel.0897-52-1288

○各総合支所市民福祉課

福祉係（東予）

市民福祉係（丹原・小松）

コミュニティ助成事業で
栄町集会所が完成しました

（財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行っているコミュニティ助成事業の助成を受けて、栄町集会所が完成しました。

今後の活発なコミュニティ活動の拠点となることが期待されます。

■問合せ

市庁舎新館1階市民生活課

市民協働推進係

Tel.0897-52-1462



▲完成した栄町集会所

やすらぎ苑に
スロープが完成しました

やすらぎ苑の正面玄関にスロープを設置しました。これにより、車いすでも待合室に入ることができるようになりました。

貸し出し用の車いすも新たに2台追加し、4台になりましたので、ご利用ください。

■問合せ

市庁舎新館2階

環境衛生課 衛生施設係

Tel.0897-52-1221



▲完成したスロープ

ウジ・ボウフラとネズミの
駆除薬剤をお渡しします

ウジ・ボウフラ用とネズミ用の駆除薬剤が必要な方は、自治会の班・組単位などで必要数量を取りまとめ、お申し込みください。

■薬剤量（1世帯につき）

○ウジ・ボウフラ用 1袋

○ネズミ用 1袋

■申込期間

5月1日（木）～16日（金）

■引渡し時期

6月2日（月）

■申込先

○市庁舎新館2階

環境衛生課 衛生係

Tel.0897-52-1461

○各総合支所市民福祉課

生活環境係（東予）

市民福祉係（丹原・小松）

農作業などの時は、マダニに注意してください

平成24年に国内で初めて、マダニに刺されて重症化し、死亡する事例が報告されました。

死亡に至った原因は、マダニが媒介する重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルスです。SFTSウイルスは以前から国内に存在していたと考えられています。

森林や草地等の屋外では、マダニに刺されないように注意しましょう。

【マダニの特徴】

○固い外皮に覆われた比較的大型（吸血前で3～4mm）のマダニで、主に森林や草地等の屋外に生息し、全国的に分布している。

○食品等に発生するコナダニ、衣類や寝具に発生するヒョウヒダニなど、家庭内に生息するマダニとは種類が異なる。



マダニ

【ダニに咬まれないために】

- 草むらやぶなど、ダニの生息する場所に入る場合には、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用して肌の露出を少なくすることが大切です。裾からダニが入りこみにくいような服装を心がけましょう。
- 活動が盛んな春から秋にかけては注意しましょう。
- 屋外活動後は刺されていないか確認しましょう。

【ダニに咬まれた場合】

- 吸血中のダニに気がついた場合、病院（皮膚科）で処置してもらいましょう。
- 山林や草むらなどに入った後（6日～2週間後）に発熱やおう吐などの症状が出た場合、病院を受診して、マダニに刺された疑いを伝えましょう。

【関連リンク】 国立感染症研究所ホームページ

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/sa/sfts.html>

【問合せ】 市庁舎本館3階 農業水産課農政係 TEL0897-52-1216